

## 平成28年9月定例市議会の質疑・一般質問

9月12日(月) 午前10時～ 質問者順

### ① 吉田克典議員〔よつ葉の会〕

発言事項	内 容
質疑1 第42号議案	平成28年度三木市一般会計補正予算 (1) 幼保連携型認定こども園推進事業 ア 待機児童が発生した要因とそれぞれの原因について イ 見直しについて
一般質問1 健康づくりと介護予防について	特定健診受診率向上について
一般質問2 子どもたちの心と体づくりについて	豊かな心の育成と健やかな体づくりを推進するためのテニスの活用について
一般質問3 アンテナショップの考え方について	夢ステーション、夢ショップ、わくわくステーション、ふきのとうについて (1) それぞれの目的と位置づけ (2) 市の助成及び業務委託
一般質問4 (仮称)ミニ道の駅について	(1) 構想の目的について (2) 今回の結果に至った検証について (3) 今後の対応について

### ② 堀元子議員〔三木新党〕

発言事項	内 容
質疑1 第42号議案	平成28年度三木市一般会計補正予算 (1) 待機児童の解消に向けた支援策4,818万円の内訳について (2) 上記(1)のうち、小規模保育施設を市内5か所に設置するための準備費用1,768万円について (3) 2歳児までのB型肝炎ワクチン接種の対象の拡大のための1,892万円について
一般質問1 三木市の待機児童の解消に向けての取組について	(1) 待機児童について ア 三木市の待機児童数について イ 三木市の潜在的待機児童数について (2) 上記のア、イについて ア 育休取得中の保護者は何人おられるのか イ 自宅で求職中の保護者は何人おられるのか (3) 8月30日の審議会で示された幼保一体化計画の見直し案について (4) 三木市の年齢別の保育料の平均値と、実際に園児一人にかかる行政月額コストについて
一般質問2 地方創生と三木市が	(1) 医療や介護を行う生活や移住の拠点づくりの「生涯活躍のまち構想」に三木市の策定した計画の内容と経緯について

国の地方再生計画の「生涯活躍のまち構想」の全国 10 選に認定されたことについて	(2) 今後、これを機にどのように交付金を活かし、全国のモデルケースとなるような取組を行っていくのかについて (3) 緑が丘町のまちの再生計画との関連についてどのようにつなげていくのか、今までの計画との整合性について
一般質問 3 公共交通政策について	(1) 三木市の公共交通政策費の年間費用の過去 5 年の推移について (2) 神戸電鉄粟生線の年間の乗客数について、「利活用方策検討委員会」から本年 1 月に報告されたデータにより、2013 年度の実利用者数は年間 862 万人で、神鉄が発表していた 672 万人より多いことが分かった。今後の議論の土台となるこの乗客数を踏まえた三木市の今後の対応について (3) 粟生線存続のための近隣市の足並みを揃えた国への支援策の要望の重要性について (4) ネスタリゾート神戸へのアクセスについて
一般質問 4 平成 27 年度一般会計決算見込みの概要について	(1) 基金の取崩しをせず黒字決算を打てたことについて (2) 公共交通の充実や北播磨総合医療センターの経営支援への特別交付税が確保できたことについて (3) 三木市民の他市へのふるさと納税の現状について把握されているのかどうかについて

### ③ 内藤博史議員〔公明党〕

発言事項	内 容
質疑 1 第 42 号議案	平成 28 年度三木市一般会計補正予算 (1) 簡易耐震診断による住宅耐震化事業 (2) 待機児童の解消に向けた新たな支援策
一般質問 1 保育士の確保策について	(1) 保育教諭確保のための幼稚園教諭免許更新講習支援について ア 支援内容について イ 国の支援制度を踏まえ、市としてどのように対応されるのか
一般質問 2 夜間中学の設置の促進について	(1) 義務教育を修了できなかった方々が、もう一度学びたいと希望する場合の教育を受ける機会の確保について (2) 市内の未就学者の掌握、また、不登校の中学生の現状と過去 10 年で中学 3 年生の不登校生徒のうち指導要録上出席とされ、そのまま卒業した人数は (3) 「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律案」には、夜間中学の設置など未就学者の就学機会の確保のための措置を行うことをすべての自治体に義務づける内容があるが、このような状況を踏まえ三木市においてどのような措置をとられるお考えか (4) 都道府県及び都道府県内の市町村は、夜間中学の設置等に関する協議を行う協議会を組織することができるとされているが、市としてのお考えは
一般質問 3 教育行政について	(1) 外国人の児童生徒への教育について ア 学習面、心理面での対応について イ 現状の問題点と課題について (2) チーム学校運営の推進等に関する法律案について ア 法律案の基本的施策に係る三木市での取組について

	イ チーム学校推進法に対する市のお考えは
一般質問4 健康福祉行政について	(1) 新生児聴覚検査の実施について (2) コンビニ健診について
一般質問5 地域活性化の取組について	(1) マルシェの取組について ア 今までの開催状況と今後の予定 イ マルシェ開催による効果 (2) 市内の地域交流拠点を目的とした施設同士の連携について (3) 市内のNPO同士の連携について ア 現状と課題

#### ④ 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第42号議案	平成28年度三木市一般会計補正予算 (1) 待機児童の解消に向けた新たな支援策 4,818万円 (2) B型肝炎ワクチンを2歳児まで対象に接種
一般質問1 子宮頸がんワクチン接種による健康被害者支援について	(1) 三木市の子宮頸がんワクチン接種の対応について (2) 子宮頸がんワクチン接種による副作用の認識について (3) 副作用被害者に対する支援について
一般質問2 行政サービスの担い手について	(1) 行政サービスの提供にあたって、アウトソーシング、指定管理、労働者派遣等、正規職員以外で担っていくのをどこまで進めようとしているのか (2) 上記のメリットとデメリットの認識について
一般質問3 ごみ処理（一般廃棄物）の委託事業者の決定と一般廃棄物処理基本計画の策定について	(1) ごみ処理を民間事業者に委託することは行政として大きな転換事項であり、市民的合意が必要と考えるが、当局の認識を問う (2) 他市において焼却施設の爆発事故や汚染問題があるが、委託した場合の責任の所在はどうなるのか (3) 現行の基本計画で現状と合わなくなっているのはどのようなところか (4) 事業系ごみを減らす対策について
一般質問4 三木市長等倫理条例について	(1) 市長の倫理が問われる審査会の委員全員を市長が委嘱することの問題について (2) 本来、審査会は常設設置すべきものではないか
一般質問5 別所ゆめ街道カフェテラス事業について	(1) 6月議会以降の変更点について (2) プロポーザル募集について

## 平成28年9月定例市議会の質疑・一般質問

9月13日(火) 午前10時～ 質問者順

### ① 大眉均議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第42号議案	平成28年度三木市一般会計補正予算 (1) 有害鳥獣対策事業 25,250千円 (2) 施設園芸産地競争力強化対策事業補助金 11,533千円
一般質問1 中小企業振興について	(1) 中小企業振興条例にもとづくアクションプランによる各事業の実績について (2) 中小企業振興審議会の提言と具体的な施策の実施について (3) 中小企業の実態把握と事業者からの意見反映について (4) 農業との連携について
一般質問2 行政不服審査について	(1) みっきい広場使用不許可に対する行政不服審査について (2) みっきい広場使用不許可の理由として「政治的利用」の判断と根拠について (3) 審理員の選任について

### ② 大西秀樹議員〔志公〕

発言事項	内 容
質疑1 第42号議案	平成28年度三木市一般会計補正予算 (1) 幼保連携型認定こども園推進事業
一般質問1 幼保一体化計画の見直しについて	(1) 現状課題とその解決策について (2) 急激な計画変更についての保護者及び関係者の意見と役所の対応について
一般質問2 市長の倫理審査会開催を求める署名活動について	(1) 井上副市長・赤松企画管理部長が署名活動をする市民を監視する意味について (2) 市長等倫理審査会の設置状況について (3) みっきい広場使用不許可について
一般質問3 山陽三木東SA北側エリア開発プロジェクトについて	(1) サウンディング調査参加者の選定結果について (2) サウンディング調査のうち、三木市が考える地域課題や配慮事項について

### ③ 古田寛明議員〔走政クラブ〕

発言事項	内 容
質疑1 第42号議案	平成28年度三木市一般会計補正予算 (1) 待機児童の解消に向けた新たな支援策 (2) 寄附により歴史資料館備品を充実
一般質問1 三木市公共施設等総	(1) 市民ニーズに対してどのような基準でもって施設の削減を図っていくのか

合管理計画の策定について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2) 施設の利用状況やコスト情報などを可視化して市民に公開されているのか</li> <li>(3) 施設の統合や廃止を進めるにあたり、利用している市民の声をどのように受け入れていくのか</li> <li>(4) 用途転用や複合化による既存の公共施設を有効活用する方針はあるのか</li> <li>(5) 市の遊休地や旧勤労青少年ホーム、旧上の丸庁舎などの建物の利活用はどのように進められるのか</li> <li>(6) 維持管理・運営において民間活力の導入とあるが、具体的にはどのような団体等を示すのか</li> </ul>
一般質問2 新任教員の勤務状況について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) この3年間の新任教員の採用数（小中別）</li> <li>(2) 採用初年度から学級担任を担当した割合（本年度）</li> <li>(3) 初任者研修で新任教員が校外へ出張する年間日数</li> <li>(4) 元教員の初任者研修指導教員（兼務を含む）は、小中別に何名いるのか</li> <li>(5) 現有の初任者研修指導教員で、新任教員の校外出張をカバーできているのか</li> <li>(6) 新任教員で、勤務3年以内に休職・退職した教員はいないか</li> <li>(7) 新任教員に身につけてほしいと望むことは何か</li> </ul>
一般質問3 スポーツを通じた国際交流について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 2020 東京オリンピック・パラリンピックにおける事前キャンプの候補地をめざすことはできないのか</li> <li>(2) 三木市長が友好提携をめざすミャンマーのオリンピック選手団の事前キャンプ地になることの検討</li> <li>(3) 東京オリンピック・パラリンピックを観戦だけに終わらせない、国際交流の機会としての市独自の取組はないのか</li> <li>(4) 関西ワールドマスタースゲームス 2021 の種目開催予定地に三木市も挙げられているのか</li> <li>(5) 新しい総合体育館は国際大会が開催できる規格になっているのか（アリーナ面積、床の材質等）</li> <li>(6) 防災公園のスポーツ施設を三木市がスポーツにおける国際交流の場として優先的に利用できないか</li> </ul>

#### ④ 岸本和也議員【みき未来の会】

発言事項	内 容
質疑1 第42号議案	平成28年度三木市一般会計補正予算 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 待機児童の解消に向けた新たな支援策</li> <li>(2) イノシシなどによる農業被害対策</li> </ul>
一般質問1 春・秋まつりと屋台について	行政の係わり方と今後について
一般質問2 吉川の観光と伝統工芸について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 黒滝の活用と水質について</li> <li>(2) 北谷川の桜並木の活用について</li> <li>(3) 県指定伝統工芸品の美吉籠の現状とPRについて</li> <li>(4) 職人と後継者の縁結びについて</li> <li>(5) 美吉籠のPR冊子作成について</li> </ul>
一般質問3	審査請求の諮問状況について（6月議会と比較して）

審査請求について	
<u>一般質問4</u> 公益通報制度について	公益通報の申し出方法とその後の流れについて